

## 鋸山山行報告

【山行日】2016年 2月 7日(日) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 5:00

【費 用】マイカー2台 : 7,000円

【メンバー】 CL:鈴木ユ、岩淵、大西、  
島田、鈴木ヤ、福田、藤原、松館、渡辺

【コースタイム】岩舟支所 P5:00=うみほたる

6:30/6:50=ザ・フィッシュ 7:20/7:35~車力道

7:50~石切り場跡 8:35~鋸山山頂 9:10~

地球が丸く見える展望台 9:20/9:30~日本寺

北口 10:00~地獄のぞき 10:20~大仏広場

10:45/11:00~日本寺北口 11:20~観月台 11:50~ザ・フィッシュ 12:20/13:10=道の駅「富楽里富山」

13:30/14:00=岩舟支所P16:20



今年の房総の山は、10年ぶりに鋸山に登ることにした。佐野 IC から東北道に乗り、首都高湾岸

線からアクアラインに入り、「うみほたる」を目指す。予定通り「うみほたる」に着き、お目当てのご来光が拝めるかなと期待したが、あいにく東の空は雲が多くご来光は拝めなかった。

アクアラインから館山道を走り、富津金谷 JC で降りてザ・フィッシュの駐車場に車を止める。

ザ・フィッシュにランチセットを予約すると、車を駐車場に止めることができる。これから登る鋸山を見ながら、ストレッチを行い出発する。途中浜金谷駅に寄り、お手洗いを借りて済ませて行く。



薬局の角を左折し、内房線のガードをくぐりY字路を左に進み、車力道コースへ向かう。

昔、鋸山から切り出した石を荷車に載せ、金谷港まで運ぶための車力道を登って行く。しばらくは広い車力道を登って行くが、途中から山道を歩くようになる。照葉樹の森を歩く登山道は、いかにも房総らしく空にはトンビが舞っている。途中ベンチがある休憩所で休み、衣服調整と水分補給を行った。

ここからさらに登ると石切り場の分岐に出て、左に進むと鋸山山頂、右に進むと日本寺に向かう。

今日は時間に余裕があるので、鋸山山頂へ向かうことにする。石切り場の絶壁の上に付けられた、大きい段差の階段を鉄の手すりにつかまりながら登って行く。途中で息が上がり休憩すると、東京湾の向こうに真白い富士山が微笑んでくれた。地球が丸く見える展望台への道を右に分け、アンテナ棟が建つピークを越した少し先に山頂がある。山頂はあまり展望が良くなく、記念写真を撮り来た道



を戻る。地球が丸く見える展望台で休憩し、ミカンや菓子を食べながら眺望を楽しむ。



ここから石切り場跡の分岐まで戻り、そのまま真っすぐ進む。石切り場跡の中を見学し、日本寺北口に向かう。

直ぐに観月台への分岐になり、左に登って行くと間もなく日本寺北口に着いた。入場券を購入し、丁寧な案内を受けて日本寺境内へ入った。大きな岩の間を抜けると、切り立つ崖に刻まれた「百尺観音」が安置されており手を合わせて安全祈願する。すぐ先を左に階段を登ると「地獄のぞき」と言われる山頂展望台に出る。

岩が空中にせり出していて、手すりでも困っているが高度感は抜群だ。高度感と眺望を楽しんだら、大仏広場に向かって降りて行く。



途中「百体観音」や「千五百羅漢」等、を楽しみながら降りて行く。大仏広場には日本一大きな大仏様が安置され、売店やトイレがあり休憩用のベンチが整備されている。トイレを済ませた後、ベンチで大休しコーヒを飲みながらトマトや菓子でエネルギーを補給する。ここからは最短路を通って北口まで戻り、分岐を左に下って観月台コースを降りて行く。途中から東京湾を望め、眺望を楽しみながらのんびり下って行く。観月台手前の「あじさい広場」にはトイレもあり、観月台からは東京湾の眺望が素晴らしい。

海を見ながら下って行くと車力道への分岐に出て、そのまま来た道を戻り予定通りにザ・フィッシュの駐車場に着く。係の人に2階の予約席に案内され、今日お目当ての「海鮮丼」をいただく。大きなどんぶりに新鮮なお魚が盛りされているが、マグロの切り身が薄いと不満そう。でも他の魚は大きく、美味しいので皆満足そう。食後はザ・フィッシュのお土産コーナーで買い物し、さらに土産買いに道の駅「富楽里」へ向かった。「富楽里」で野菜やお花を買い、鋸南富山 IC から館山道に乗り岩舟に向かった。帰りも「うみほたる」へ寄る予定だったが、駐車場が混雑し渋滞中の案内があったのでそのまま蓮田 SA まで行く。帰りも高速を利用し予定よりも早く岩舟支所に着き、皆さんのお土産が夕食の食卓に間に合った。